

安全データシート

国際連合GHSに拠る

NATURAL ANETHOL

加工された日付: 29.03.2023

製品コード: 208600WW

ページ 1 の 9

1 化学品及び会社情報

製品識別名

NATURAL ANETHOL

物質名称: NATURAL ANETHOL

CAS番号: 4180-23-8

物質または混合物の従来から確認された用途、および使用を差し控えるようにアドバイスする用途

用途

以下の製造: エアケア製品 – 香水、フレグランス – 医薬品 – 化粧品、パーソナルケア用品 – 香料 – その他

安全データシート作成者の詳細

会社名称:	Axxence Aromatic GmbH	
街路名:	Tackenweide 28	
住所:	D-46446 Emmerich am Rhein	
電話番号:	+ 49 2822 68561 0	F A X 番号: + 49 2822 68561 39
電子メール:	info@axxence.com	
担当者:	Safety Team	電話番号: + 49 2822 68561 0
電子メール:	safety-documentation@axxence.com	
インターネット:	www.axxence.de	
担当部門:	Safety Management	

警察署・消防署への非常通話番号: +49 2822 68561 99

2 危険有害性の要約

物質または混合物の分類

国際連合GHS (ST/SG/AC.10/11/Rev.10)

急性毒性: 急性毒性 5 (経口)

呼吸器感作性又は皮膚感作性: 皮膚感作性 1

水生環境有害性: 水生環境有害性 短期2

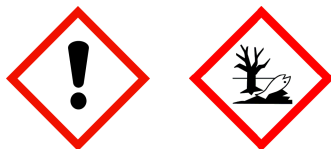
水生環境有害性: 水生環境有害性 長期2

ラベル要素

国際連合GHS (ST/SG/AC.10/11/Rev.10)

注意喚起語: 警告

危険有害絵文字:



危険有害性情報

H303	嚥下したときは、健康に有害となるおそれがある。
H317	アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。
H411	長期継続的影響によって水生生物に毒性。

危険の予防

P261	粉じん / 煙 / ガス / ミスト / 蒸気 / スプレーの吸入を避けること。
P272	汚染された作業衣は作業場から出さないこと。
P273	環境への放出を避けること。
P280	保護手袋 / 防護衣 / 保護眼鏡 / 保護面 / 防音保護具 / を着用すること。
P301+P317	飲み込んだ場合: 医師の診断を受けること。
P302+P352	皮膚に付着した場合: 多量の水で洗うこと。

安全データシート

国際連合GHSに拠る

NATURAL ANETHOL

加工された日付: 29.03.2023

製品コード: 208600WW

ページ 2 の 9

P333+P317 皮膚刺激又は発しん(疹)が生じた場合: 医師の診断を受けること。
P362+P364 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。
P391 漏出物を回収すること。
P501 内容物/容器を有機廃棄物に廃棄すること。

他の危険有害性

情報は何もない。

3 組成及び成分情報

化学物質

合計化学式: C10 H12 O
分子量: 148,21 g/mol

関連成分

CAS番号	化学名	数量
	分類 (国際連合GHS (ST/SG/AC.10/11/Rev.10))	
4180-23-8	NATURAL ANETHOL	100 %
	Acute Tox. 5, Skin Sens. 1, Aquatic Acute 2, Aquatic Chronic 2; H303 H317 H401 H411	

4 応急措置

必要な応急手当の記述吸い込んだ後に

新鮮な空気を入れること。疑わしい場合は必ず、または、症状が現れている場合は、医師に相談すること。

皮膚に付着した後に

皮膚に触れた場合、直ちに多量の水かつせっけんで洗い流すこと。汚染された衣類を直ちに全て脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。医師の処置を必要とする。

目に付着した後に

直ちに洗眼用シャワーまたは水で、注意深く念入りに洗い流すこと。眼の刺激があれば眼科医にかかること。

嚥下後

嘔吐したら、吸入しないよう注意すること。直ちに口をすすぎ、で1杯の水を飲む。

最も重要な症状および作用、急性および後発性

情報は何もない。

緊急治療および特別処置が必要な兆候

症状に応じて処置すること。

5 火災時の措置

消火剤適切な消火剤

消火対策を、周辺地域に適合するよう調整すること。

物質または混合物特有の危険有害性

発火性ではない。蒸気は、空気とともに爆発性の混合物を形成し得る。

消防士のための事前注意事項

自給式呼吸器具及び化学防護服を着用すること。全身防護服。

追加の指摘

危険区域では、従事者の保護と容器冷却のため、水を霧状に噴射すること。ガス/蒸気/霧は、水を霧状に噴射して沈降させること。汚染された消火用水は、分別して回収すること。排水管や自然水系に流入させない

安全データシート

国際連合GHSに拠る

NATURAL ANETHOL

加工された日付: 29.03.2023

製品コード: 208600WW

ページ 3 の 9

こと。

6 漏出時の措置

人体に対する予防措置、保護具および緊急時措置

全般的な注意事項

十分に換気をする。ガス/煙/蒸気/エアロゾルを吸い込まない。皮膚、眼、衣服との接触を避けること。個人用の保護具を使用すること。

環境に対する予防措置

下水道、あるいは自然水系に流入させないこと。

封じ込めおよび浄化方法と機材

浄化にあたって

液体を凝固させる材質（砂、珪藻土、酸結合剤、万能接着剤）を用いて、取り除くこと。その受け入れた物質は、廃棄物処理の章に従って、取り扱うこと。

その他参考となる事項

液体を凝固させる材質（砂、珪藻土、酸結合剤、万能接着剤）を用いて、取り除くこと。その受け入れた物質は、廃棄物処理の章に従って、取り扱うこと。

他のセクションを参照

安全取扱い: 参照箇所 節 7

個人用保護具: 参照箇所 節 8

廃棄物処理: 参照箇所 節 13

7 取扱い及び保管上の注意

安全な取扱のための予防措置

安全取扱い注意事項

特別な予防措置は必要ではない。

火災および爆発防護に関するアドバイス

特別な防火対策は、必要ではない。

一般的な産業衛生に関する注意事項

汚れが付着し、濡れた衣服は、直ちに脱衣すること。皮膚を保護するための計画を作成し、遵守すること！休憩前や就業後は、手と顔を念入りに洗うこと、必要であればシャワーを浴びること。職場では、飲食、喫煙、鼻をかむことはしないこと。汚れが付着し、濡れた衣服は、直ちに脱衣すること。皮膚を保護するための計画を作成し、遵守すること！休憩前や就業後は、手と顔を念入りに洗うこと、必要であればシャワーを浴びること。職場では、飲食、喫煙、鼻をかむことはしないこと。

配合禁忌等、安全な保管条件

倉庫と容器の需要

容器は、密閉した状態を保つこと。

共同貯蔵に関する注意事項

特別な予防措置は必要ではない。

8 ばく露防止及び保護措置

管理パラメーター曝露防止

安全データシート

国際連合GHSに拠る

NATURAL ANETHOL

加工された日付: 29.03.2023

製品コード: 208600WW

ページ 4 の 9

保護・衛生対策

眼/顔面用の保護具

保護眼鏡 / 保護面を着用すること。

手の保護具

化学物質を取り扱う際には、4桁の検査番号を含むCE表示のついた化学物質用保護手袋に限り、着用しなければならない。化学物質用保護手袋は、職場で扱う危険物質の濃度や量に応じて、適したものを選ばなければならない。前述した保護手袋を特別な用途に使用する場合、手袋の製造者に、化学物質耐性について確認することが望ましい。

皮膚の保護

防護衣料の使用。

呼吸器の保護

換気が不十分な場合呼吸用保護具を着用すること。

9 物理的及び化学的性質

基礎物理および化学特性の情報

物質の状態:	
色:	白っぽい
融点/融解範囲:	21 °C
沸点また初留沸点及び沸騰範囲:	231 °C
引火性:	確定されていない
爆発下限:	未定。
爆発上限:	未定。
引火点:	101 °C
発火点:	確定されていない
分解温度:	確定されていない
pH値:	確定されていない
動粘度:	0,02 mm/s
(で 20 °C)	
水溶性:	0,11 g/l
(で 25 °C)	
溶媒に対する溶解性	
確定されていない	
n-オクタノール/水分分配係数:	3,39
蒸気圧:	5,45 hPa
(で 20 °C)	
密度 (で 20 °C):	0,99 g/cm
相対蒸気密度:	確定されていない

その他の情報

物理化学的危険性クラスに関する情報

爆発特性

その製品は、(で) ない: 爆発の危険がある。しない 爆発の危険がある に従って EU A.14

酸化特性

その製品は、(で) ない: 助燃性。

その他の安全性特性

蒸発速度:	確定されていない
溶剤の成分:	0%
固形分濃度:	0%

安全データシート

国際連合GHSに拠る

NATURAL ANETHOL

加工された日付: 29.03.2023

製品コード: 208600WW

ページ 5 の 9

絶対粘度:
(で 20 °C)

0,02 mPas

10 安定性及び反応性

反応性

規定に従って取扱い及び貯蔵される場合、有害反応はない。

化学的安定性

本製品を通常の常温で保管すると安定である。

危険有害反応性の可能性

知られた有害反応はない。

避けるべき条件

なし

不適合物質

情報は何もない。

危険有害性のある分解生成物

既に知られた有害分解製品はない。

11 有害性情報

毒性情報

急性毒性

嚥下したときは、健康に有害となるおそれがある。

CAS番号	化学名				
	曝露の経路	投与量	種	源泉、出典	方法
4180-23-8	NATURAL ANETHOL				
	経口の	LD50(50%致死量) 2090 mg/kg	ネズミ	REACH Registration	
	皮膚の	LD50(50%致死量) >5000 mg/kg	イエウサギ	REACH Registration	EU Method B.3
	吸い込んで (4 h) 塵/ミスト	LC50(50%致死濃度) >5,1 mg/l	ネズミ	REACH Registration	OECD 403

刺激性及び腐食性

皮膚腐食性/刺激性: 入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性: 入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。

感作性影響

アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。 (NATURAL ANETHOL)

生殖における発ガン性/変異原性/有毒性の影響

生殖細胞変異原性: 入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。

発がん性: 入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。

生殖毒性: 入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。

特定標的臓器毒性 (単回暴露)

入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。

安全データシート

国際連合GHSに拠る

NATURAL ANETHOL

加工された日付: 29.03.2023

製品コード: 208600WW

ページ 6 の 9

特定標的臓器毒性 (反復暴露)

入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。

吸引性呼吸器有害性

入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。

その他の危険有害性に関する情報

内分泌かく乱特性

情報は何もない。

詳しい情報

この物質について、欧州議会・理事会規則No. 1272 (2008) にいう、危険物としての等級分類に該当する。

12 環境影響情報

毒性

長期継続的影響によって水生生物に毒性。

CAS番号	化学名						
	水生有毒	投与量		[h] [d]	種	源泉、出典	方法
4180-23-8	NATURAL ANETHOL						
	急性魚毒性	LC50(50%致死濃度)		96 h	ゼブラフィッシュ ユ (Danio rerio)	REACH Registration	EU C.1
	藻類毒性	ErC50	9,57	96 h	Pseudokirchneriella subcapitata	REACH Registration	ASTM 1988
	ミジンコ毒性	EC50	4,25	48 h	大ミジンコ	REACH Registration	ASTM 1989
	魚毒性	NOEC	0,34	28 d	ゼブラフィッシュ ユ (Danio rerio)	REACH Registration	OECD 210
	甲殻類毒性	NOEC	1,05	21 d	大ミジンコ	REACH Registration	OECD 211
	急性バクテリア毒性	EC50	97,2	3 h	活性汚泥	REACH Registration	OECD 209
		mg/l					
		mg/l ()					

残留性と分解性

その製品は、検査されなかった。

CAS番号	化学名				
	方法	価値	d	源泉、出典	
	評価				
4180-23-8	NATURAL ANETHOL				
	OECD 301B	91%	28	REACH Registration	
	生物学的に分解しやすい（OECDの基準に拠る）。				
	EU Method C.4-E	78%	20	REACH Registration	
	生物学的に分解しやすい（OECDの基準に拠る）。				
	EU Method C.4-E	71%	6	REACH Registration	
	生物学的に分解しやすい（OECDの基準に拠る）。				

生物蓄積性

その製品は、検査されなかった。

n-オクタノール / 水分分配係数

CAS番号	化学名	Log Pow
4180-23-8	NATURAL ANETHOL	3,39

安全データシート

国際連合GHSに拠る

NATURAL ANETHOL

加工された日付: 29.03.2023

製品コード: 208600WW

ページ 7 の 9

BCF

CAS番号	化学名	BCF	種	源泉、出典
4180-23-8	NATURAL ANETHOL	79,92	Fish species	REACH Dossier

土壌中の移動度

その製品は、検査されなかった。

内分泌かく乱特性

この物質は、非標的生物に対して内分泌かく乱特性を有していない。

その他の有害な影響

情報は何もない。

詳しい情報

下水道、あるいは自然水系に流入させないこと。地下/土壌に至らせてはならない。

13 廃棄上の注意

廃棄物処理方法

廃棄の勧告

下水道、あるいは自然水系に流入させないこと。地下/土壌に至らせてはならない。廃棄物は該当法規に従って廃棄すること。

汚染した包装

汚れておらず、中身の残っていない包装容器は、再生利用に引き渡すことができる。汚染された包装は、物質そのものと同様に扱うこと。

14 輸送上の注意

海上輸送 (IMDG)

UN番号またはID番号:

UN 3082

正式の国連輸送名:

ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, LIQUID, N.O.S.

輸送における危険有害性クラス:

9

包装等級 (P G):

III

危険物ラベル:

9



特別な設備:

274 335 969

量制限:

5 L

微量:

E1

EmS:

F-A, S-F

空輸 (ICAO-TI/IATA-DGR)

UN番号またはID番号:

UN 3082

正式の国連輸送名:

ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, LIQUID, N.O.S.

輸送における危険有害性クラス:

9

包装等級 (P G):

III

危険物ラベル:

9



特別な設備:

A97 A158 A197 A215

量制限-乗客:

30 kg G

安全データシート

国際連合GHSに拠る

NATURAL ANETHOL

加工された日付: 29.03.2023

製品コード: 208600WW

ページ 8 の 9

Passenger LQ:	Y964	
微量:	E1	
IATA梱包方指示-乗客:		964
IATA最大数量-乗客:		450 L
IATA梱包指示 (貨物機):		964
IATA最大数量 (貨物機):		450 L

環境危険有害性

環境に有害である: はい



危険物質: NATURAL ANETHOL

使用者のための特別な予防措置

情報は何かもない。

MARPOL 73/78 の付属文書 II および IBC Code に準拠するバルク輸送

非該当

15 適用法令**国内規定情報**

従業制限:	若年層への従業制限に注意する。
皮膚吸収/感作:	アレルギー性過敏反応を起こします。

16 その他の情報**変更**

このデータシートは次の項目の以前のバージョンからの変更を含んでいる: 2.

安全データシート

国際連合GHSに拠る

NATURAL ANETHOL

加工された日付: 29.03.2023

製品コード: 208600WW

ページ 9 の 9

略称と頭字語の説明

ADR: Accord européen sur le transport des marchandises dangereuses par Route
(European Agreement concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)
IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods
IATA: International Air Transport Association
GHS: Globally Harmonized System of Classification and Labelling of Chemicals
EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances
ELINCS: European List of Notified Chemical Substances
CAS: Chemical Abstracts Service
LC50: Lethal concentration, 50%
LD50: Lethal dose, 50%
CLP: Classification, labelling and Packaging
REACH: Registration, Evaluation and Authorization of Chemicals
GHS: Globally Harmonised System of Classification, Labelling and Packaging of Chemicals
UN: United Nations
DNEL: Derived No Effect Level
DMEL: Derived Minimal Effect Level
PNEC: Predicted No Effect Concentration
ATE: Acute toxicity estimate
LL50: Lethal loading, 50%
EL50: Effect loading, 50%
EC50: Effective Concentration 50%
ErC50: Effective Concentration 50%, growth rate
NOEC: No Observed Effect Concentration
BCF: Bio-concentration factor
PBT: persistent, bioaccumulative, toxic
vPvB: very persistent, very bioaccumulative
RID: Regulations concerning the international carriage of dangerous goods by rail
ADN: European Agreement concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Inland Waterways (Accord européen relatif au transport international des marchandises dangereuses par voies de navigation intérieures)
EmS: Emergency Schedules
MFAG: Medical First Aid Guide
ICAO: International Civil Aviation Organization
MARPOL: International Convention for the Prevention of Marine Pollution from Ships
IBC: Intermediate Bulk Container
VOC: Volatile Organic Compounds
SVHC: Substance of Very High Concern
略語および頭字語については、<http://abbrev.esdscom.eu> の表を参照
略語と頭字語に対しては、ECHAの情報要件及び化学品安全性評価ガイダンスの第20章(用語と略語の表)を参照すること。